

和歌山県立みはま支援学校 教育相談のご案内

- 病気・発達・こころのこと
- 学校生活のこと
- 家庭生活のこと など

就学前のお子さんから小・中・高校生まで
教育関係者、保護者の方などどなたでも相談を受け付けています。



まずはお気軽にお電話ください。
相談は無料です。
◆お問い合わせ時間：月～金曜日
9時30分から16時まで



〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田字松原 1138 の 259

和歌山県立みはま支援学校 支援部

TEL (0738) 23-2379 FAX (0738) 22-9399

URL <https://www.mihama-sh.wakayama-c.ed.jp>

E-mail postmaster@mihama-sh.wakayama-c.ed.jp



子どもたちとともに

和歌山県立みはま支援学校
Vol.18

日々、子どもたちと関わる中で悩んだり、大変だったりして「困ったな」「こんな時どうしたらいいのかな」などと思うことはありませんか？相談したり、頼ったりできるところがなく、孤独感を感じることもあるのではないのでしょうか。

みはま支援学校は、県内唯一の病弱支援学校です。支援学校として子ども達の心とからだのよりよい成長を願うとともに、地域のセンター的機能を果たすことを目指して、毎年リーフレット『子どもたちとともに』を発行しています。医療・福祉・教育・労働に関わる機関等の方々に寄稿していただき、病気や障害のある子どもをはじめ、地域の子供たちが生活していく上で必要としている支援や学びの情報を発信していきたいと考えています。

今回は、

◆「有田中央高等学校における『通級による指導』の取り組み」
和歌山県立有田中央高等学校 井上 里佳 教諭

◆「国立病院機構和歌山病院小児神経科の紹介」
国立病院機構和歌山病院 南 弘一 医師

を寄稿していただきました。

井上教諭には、現在、和歌山県立有田中央高等学校にて行われている「高等学校における通級による指導」について、実際の授業内容や取り組みをご紹介していただきます。「通級による指導ってなんだろう？」「どんなことをしているの？」みなさんの疑問にお答えします。

南医師には、国立病院機構和歌山病院小児神経科についてご紹介していただきます。

南医師は、和歌山県立医科大学附属病院小児科に長年勤務し、てんかん、小児神経筋疾患、神経難病、重症心身障害、発達障害などの診療をされてきました。また平成18年度からは和歌山県立医科大学附属病院小児成育医療支援室業務も兼務され、親子のこころを中心とした相談業務にも従事され、令和3年4月1日より国立病院機構和歌山病院へ副院長として赴任されました。

このリーフレットが、子どもたちの理解と子どもたちに関わる皆様の一助となれば幸いです。